

岩倉具視幽棲旧宅 指定管理者 植彌加藤造園株式会社

岩倉具視幽棲旧宅 企業向け講習②

岩倉使節団と明治政府

【講習テーマ】危機対応、発想とその実行、伝統と革新

260年に及ぶ武家政権を打倒して新たな政権樹立に寄与した岩倉具視。彼は旧体制では保守を代表する公家の出身の政治家でした。岩倉が保守的な出自から、政権を担当して革新的な政策を行えたのはなぜか。自ら団長となった岩倉使節団で、時の政府首脳部を率いて、約2年間にもおよぶ欧米への長期視察を行い、後の日本の近代産業育成の礎を作りますが、彼は海外で何を見て何を実行していったのか。岩倉具視の明治以降の軌跡から、危機対応や視察を基にした発想とその実行、政策の中における伝統と革新などについて学びます。

【講習内容】

危機対応～政権運営と海外視察

発想とその実行～海外経験と産業育成

伝統と革新～京都保全と観光立国化



岩倉具視と使節団副使たち



岩倉具視の遺品などを収蔵する対岳文庫

学芸員紹介



重岡伸泰（植彌加藤造園株式会社 指定管理部 学芸員）

1971年生まれ、1997年花園大学大学院文学研究科修士課程修了（専攻は日本近現代史）。大学院時代には、明治維新史を中心に、中世から近現代にかけて幅広く学ぶ。大学院修了後は、自治体史編纂の編集担当として長く勤める傍ら、自らも京都・大阪を中心に関西の地域史の資料調査や執筆、展示に広く携わる。

植
彌

講習は文化財施設の中で行います。



鄰雲軒での講座の様子。

鄰雲軒は岩倉具視が 3 年間過ごした建物です。

歴史の生の現場での講習を受講出来、より当時の様子を体感できます。

講座は座布団、椅子の受講をお選びいただけます。収容人数は約 30 人です。



対岳文庫の内部の様子。

対岳文庫は昭和 3 年に建築された岩倉具視の資料の収蔵・展示施設です。京都市役所本館や京都大丸、京都大学時計台などを設計した武田五一の設計です。

講座は椅子で受講していただけます。収容人数は約 30 人です。



講座の際には、無料でのお茶・コーヒーのサービスがございます。そのほかに、ご要望にあわせて、講座の際に岩倉具視にちなんだ和紅茶をお出し出来ます。

利用案内

時間：約 1 時間（9 時～。最終開始時間 16 時。）

料金：1 万円（入場料別途要）

予約方法：電話もしくはメールにて、希望日の 2 週間前までにお申し込みください。

予約日の 1 週間前以降のキャンセルにつきましては、全額のキャンセル料を申し受けます。

お問い合わせ・ご予約は 岩倉具視幽棲旧宅管理事務所までご連絡ください。

電話・FAX 075-781-7984

Email iwakura-yoyaku@ueyakato.co.jp